

# 令和2年度 施策評価シート

## ■第5次粕屋町総合計画の体系

まちづくりの目標 (施策の大綱)	基本目標2 都市と自然が調和し、快適に暮らせる活力あるまち			
	3 自然にやさしく住みよい環境のまちづくり			
施策名	(1) 次世代に継承する自然環境の保全			
施策コード	2-3-1	施策構成	5 事務事業	決算額 335,559 (千円)

## ■目標／指標の達成度

基本計画に掲げる目標／指標			単位
①	実感指標	自然を大切にすることを心がけている町民の割合	%
②	客観指標	環境美化活動の参加者数(道路環境整備課)	人/年
③			
④			

アウトカム／成果目標の進行管理										
	当初値	28年度末	29年度末	30年度末	元年度末	2年度末	目標値	達成度	変更目標値	変更年度
①	79.5	79.7	77.7	81.1	83.2	—	↗	—		
②	10,837	11,305	11,057	11,199	11,083	3,410	11,500	0%		
③										
④										

## ■施策における総括

前年度までの課題	自然環境の保全と継承のため、人工林の適切な管理を行う必要がある。新しい生活様式に伴い環境美化作業内容の検討が必要である。また、狂犬病予防接種率向上のため、広報による徹底した啓発や督促を徹底する。
今年度の取り組み(成果、効果)	森林による保水、土砂流出・崩壊防止及び生活環境の保全のため、人工林の管理を行った。道路・堤防などの計画的な草刈を実施し、不法投棄の早期発見、回収を行うことで町の景観が保たれた。注射未接種の飼い主に対して注射接種義務通知を送付することにより接種率がアップした。
次年度以降に改善すべき課題	自然環境の保全と継承のため、引き続き人工林の適切な管理を行う必要がある。ポイ捨てや不法投棄を無くすため、住民の美化意識を向上する取組が必要である。狂犬病予防接種率向上のため、未接種の飼い主に対して督促を行うとともに、飼い主のマナー向上のため、広報による啓発を行う。

## ■総合計画の進行管理

(1) 施策実現への取り組み		(2) 施策実現への進捗状況	
	①着実に取り組まれており評価できる。		①計画以上に進んでいる。
	②取り組まれているが、まだ改善の余地がある。	○	②計画どおり順調に進んでいる。
○	③取り組みが不十分であり対策が必要である。		③進んではいるが、スピードが遅い。
	④取り組みがなされていない。		④進捗が見られない、または後退している。